

英語嫌いな人、あつまれ!

英語の悩み、解決します。

英語嫌い撲滅キャンペーン

たった4回で
英語嫌いを退治します!
ほとんどすべての子供たちに
「英語、好き!」と言わせるシード塾長の
英語指導を特別提供。

下のレポートをぜひ読んでもらいたい。これはベネッセが全国の中2の生徒を対象にした、英語嫌いの実態調査結果です。中2で6割以上が英語嫌いになりその内6割以上が中1の段階で英語嫌いになっている。この結果から、おそらく中3ではもっと英語嫌いの割合が多くなっていると予測される。

問題はなぜこれだけ多くの子供たちが英語嫌いになるかである。私は次のように考える。

英語を教える段階で英語の基礎をしっかりと身につける作業がおろそかにされていることと、英語はとてもシンプルでわかりやすい言語であることを理解させていないことに原因があると。

残念ながら、一度英語嫌いになった子供を英語好きにさせることは至難の業。でもあきらめるのは早い。「英語が好きになった!」と言えるまで頑張りたい!



第一期生募集

- 対象：中1・中2・中3
- 期間：6月25日～7月16日
- 場所：シードビル4F
- 時間：毎週土曜日
中1/13時00分～14時00分(計4回)
中2・3/16時00分～17時00分(計4回)
- 定員：20名
- 条件：英語が不得意で、得意科目にしたいと思っている生徒
- 料金：5000円(すべてを含む)
※お申込み・お問い合わせはフリーダイヤルで!

Benesse(ベネッセ)発
データから見る今と未来

中学生の英語に対する苦手意識と必要感

「第1回中学校英語に関する基本調査(生徒調査)」から

「子どもの教育を考える」
研究員レポート

「もっと英語を勉強しておけばよかった」「英語を話せたら」と思ったことはないだろうか。いつの間にか英語に苦手意識を持ったり、どこかの段階でつまずいてしまった人は多いだろう。

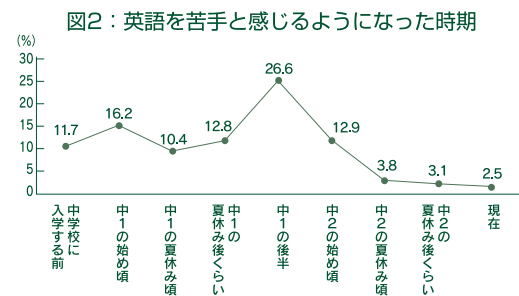
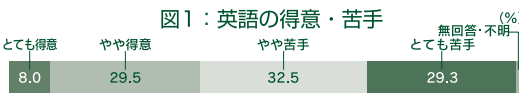
学習指導要領の改訂により、2011年度から小学5、6年生で「外国語活動」が必修となり、2012年度からは、中学校での英語の授業時間や扱う語数が増えるなど、英語教育の拡充が進められている。このような変化を控え、現在の中学生の英語に対する苦手意識やつまずきの現状をとらえる必要があると考え、Benesse教育研究開発センターでは、中学生の英語学習の実態と英語や外国に対する意識を探ることを目的として、全国の中学2年生を対象に、「中学校英語に関する基本調査(生徒調査)」を実施した(時期:2009年1月～2月、対象:2,967名)。

…(中略)…

英語の苦手意識は中1から

図1は、英語の「得意」「苦手」についてたずねた結果である。6割以上の中学生が英語を「苦手」と感じている。そして、図2によると、「苦手」と感じている生徒のうち、約1割は「中学校に入学する前」に、6割以上は中学1年生のうちに「苦手」と感じている。合計すると、苦手意識をもっている生徒のうち約8割の生徒が、

中学1年生の段階で英語を「苦手」と感じていることになる。また、生徒がどのような点に苦手意識を感じているかをみると、「文法が難しい」「英語のテストで思うような点数がとれない」「英語の文を書くのが難しい」などが7割以上と高かった。



※「現在」は、本調査を実施した1～2月(中2の後半)を示す。
※英語の「得意・苦手」について「やや苦手」「とても苦手」と回答した1,833名のみを対象。
※「無回答・不明」は省略。

続けて、英語を勉強している理由をたずねたところ、「中学生のうちは勉強しないといけないから」「英語のテストでいい点を取りたいから」「できるだけ良い高校や大学に入りたから」が7割以上と上位を占めた。さらに、生徒が受けたいと思っている英語の授業については、「入試に役立つ授業」がもっとも高い。また、将来、身につけたいと思っている英語力も、「英語でよい成績がとれるくらいの英語力」を選択する生徒が多い。

以上のように、中学生の多くは、英語に対する苦手意識を持ちつつ、大きな課題は目の前のテストや入試であることがよくわかる。

…(中略)…

中学生は、英語に対する苦手意識を持ちながらも、将来、英語の必要性は高くなっていくという認識も持っているようである。しかし、実際に自分が英語を使うことに関しては、具体的なイメージを持っていないようだ。自分自身の将来と関連させて英語の役立ちを考えられなければ、苦手意識を持っている生徒はますます英語から気持ちが遠ざかってしまうだろう。

…(後略)…

Benesse教育研究開発センター 福本優美子(2009/8/5更新)
URL:http://benesse.jp/berd/berd2010/center_report/

幼児から大学受験生までの一貫指導

進学塾

シード

シードグループ本部事務局/小樽市稲穂2丁目18-6(シードビル)

受付時間[平日]午前10時～午後10時[土・日]午前10時～午後6時(祝日は休校)

お申込み・お問い合わせ・資料請求は

ココ

ココ

ココ



0120-55-1149

<http://www.seedgroup.jp/>

シードの詳しい内容は
ホームページをご覧ください。

進学塾シード

検索 クリック!!